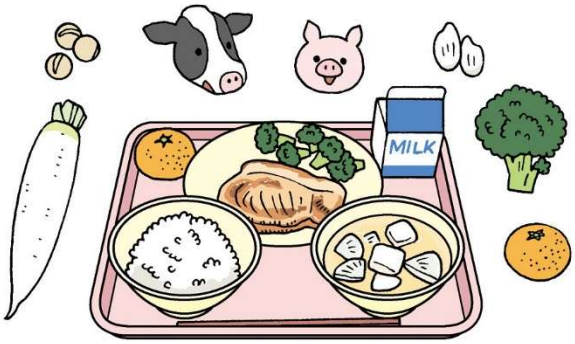
給食だより　11月号

令和８年１０月３０日
大田区立多摩川小学校
校　長　　並　木　　昭

朝晩と気温が下がり、冬の気配を感じられる季節となりました。秋の味覚を楽しみながら、栄養をしっかりとって、冬の寒さに負けない体をつくりましょう。引き続き、感染症にかからないように、うがいと手洗いをしましょう。

11月23日は勤労感謝の日　感謝して食べよう！



わたしたちが毎日食べている給食には、米や野菜、肉、魚など、いろいろな食品が使われています。わたしたちは、こうした生き物の命をいただいて、自分の命を養っているのです。そして、学校給食は、たくさんの人たちがかかわってつくられています。その人たちに感謝して、給食をいただきましょう。

生産する人



農作物や水産物、畜産物などをつくったり、とったりしてくれます。

運んでくれる人



給食をつくる学校や給食センターまで、農産物などをトラックなどで運んでくれます。

献立作成・調理する人

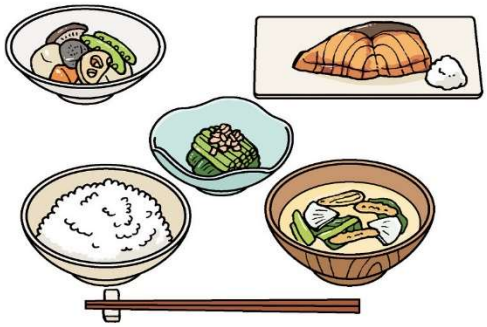


栄養士の先生は献立を考えてくれます。また給食は調理員さんたちがつくってくれます。

11月24日は和食の日　受け継ごう 和食文化

「和食；日本人の伝統的な食文化」が、2013（平成25）年にユネスコ無形文化遺産として登録されました。

和食は、料理そのものだけではなく、「自然を尊ぶ」という日本人の気質に基づいた「食」に関する「習わし」と位置づけています。この「和食文化」を、長く将来にわたって伝えていくためにも、わたしたちで守っていくことが大切です。



【予備のマスクについて】

給食当番をする児童の中に体調不良者がいた場合、給食当番を交代することがあります。また、感染症流行時にマスクの着用をすすめることがありますので、ランドセルに予備のマスクを3枚程度いれていただけますようお願いいたします。